

京都トレーニングセンター構想(案)

～丹波自然運動公園スポーツ施設改修整備計画～

【1 整備の基本的な考え方】

(1) 施設の特長を生かすという視点

- ・ 宿泊機能を有する(和・洋37室 300名宿泊可能)
 - 老朽化が進展
- ・ 自然に恵まれ、トレーニングに専念できる環境を有する
 - フィジカルトレーニング施設が未整備
- ・ 複数のスポーツ施設を有する
(陸上競技場、球技場、野球場、テニスコート、体育館)
 - 大規模なスポーツ施設の新設は困難

(2) スポーツ施設の整備という視点

(3) 財源の確保(国の補助制度の活用)という視点

【2 整備の方向】

～ジュニアアスリート(中高生)の育成拠点を目指して～

- ジュニアアスリートの体力、競技力の向上を図るとともに、選手間、指導者間の交流を促進し、ジュニアアスリートの絆づくりに貢献する拠点
- 関係機関や大学等との連携により、ジュニアアスリートの安心・安全なトレーニング環境づくりや指導力向上に貢献する拠点
- 災害時には防災拠点としても活用

【3 整備のポイント】

- ① ワンストップのトレーニング環境の整備
- ② 機能的なトレーニング環境の整備
- ③ 専門的なトレーニング環境の整備
- ④ 防災拠点としての活用

① ワンストップのトレーニング環境の整備

- フィジカルトレーニング機能、指導機能、相談機能、交流機能等と宿泊を同一施設に一体化し、ワンストップの環境を整備

【整備イメージその1(トレーニング機能等の一体化)】

フィジカルトレーニング機能

ウェイトトレーニング室、ストレッチ室



ウェイトトレーニング室



多目的スペースとしても活用可

指導機能

体力測定、動作分析(動作分析による指導)、メンタルサポート



体力測定

相談機能

スポーツドクター相談、ボディケア、研修



研修室

スポーツ栄養
相談機能

栄養相談、食堂



交流機能

ミーティング室、交流スペース



ミーティングルーム(宿泊室兼用)



交流スペース

【整備イメージその2(トレーニング機能と宿泊の一体化)】

現況



宿泊機能だけの施設

整備イメージ



宿泊機能と各種トレーニング機能が一体となった施設



宿泊室(洋室)



宿泊室(和室)



シャワールーム

【整備イメージその3(バリアフリー化)】

現況



宿泊室入口の段差



整備イメージ

宿泊室入口のフラット化



和式トイレ



トイレの洋式化
(写真はイメージです)



屋外の廊下

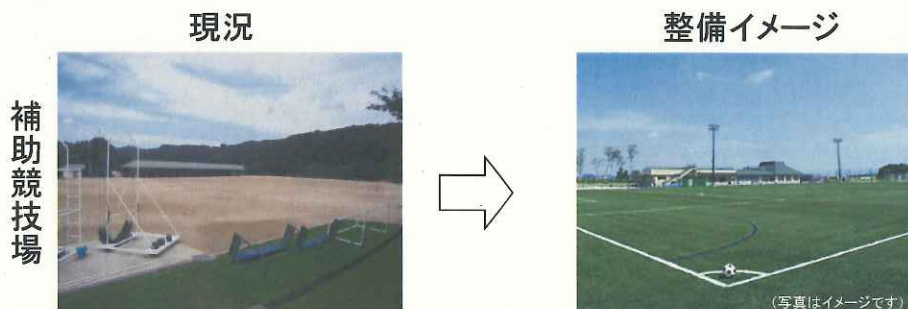
(廊下の段差) (屋外廊下から行くトイレ)



屋内、フラットな廊下

② 機能的なトレーニング環境の整備

- 自然を生かし、誰もが安全・安心にトレーニングできる環境の整備
→ 土のグラウンドの人工芝生化(ケガの減少 等)

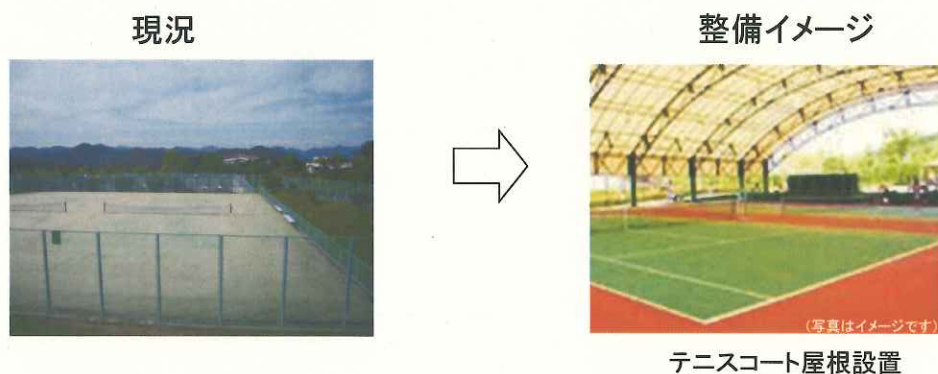


- 木片チップによるクロスカントリーコースの設置
- クラブハウスの整備(更衣場所の確保、雨天時の避難場所 等)



- 夜間や雨天時に対応できる多様な練習環境の整備

- 夜間でも練習可能な環境の整備
- 雨天でも練習可能な環境の整備



- ASEやPA系プログラムを取り入れた練習環境の整備

・ASE(行動社会化経験)

自然や人工の障害物を利用してつくられた課題を、グループで協力しながら解決し、子供たちの社会化を促進していくことを目的としたプログラム。

・PA(プロジェクトアドベンチャー)系プログラム

団体での冒険プログラムを通じて、個人の成長と人間関係の構築をめざすプログラム。

③ 専門的なトレーニング環境の整備

- 京都府スポーツセンターとの連携
→ 年間を通じた指導体制の構築
- フィジカルだけでなく、メンタル、コンディショニング(ボディケア)まできめ細かいトレーニング指導体制の充実
→ 大学等と連携し、専門スタッフによる指導

トレーニング機能		交流・指導機能			
科学トレーニング		メンタルサポート	コンディショニング		
フィジカル・体力測定	動作分析		栄養アドバイス	スポーツドクター	ボディケア
大学等		↓	京都府スポーツセンター		大学等
			栄養士派遣	スポーツドクター派遣	
↓	↓	↓	↓	↓	↓
・トレーニング指導 [フリーウェイト] [フィットネスマシン] 等	・撮影、分析 [動作分析装置]	・相談、講習会	・指導者、選手への栄養指導	・医事相談、講習会	・マッサージ ・ストレッチ ・鍼灸治療 ・応急手当

④ 防災拠点としての活用

- 丹波自然運動公園は、府北中部の広域防災活動拠点に位置づけられており、大規模災害時の拠点として活用
→ 応援部隊の宿泊、備蓄倉庫、支援物資保管所、防災活動スペース等



備蓄倉庫(現宿泊施設)



応援部隊の宿泊(新トレーニング・宿泊施設)



テニスコート屋根設置



支援物資等の保管場所



24時間の防災活動スペース

【4 さらなる整備に向けて】

- 陸上競技場の機能の向上
3種公認(現状) → 2種公認化へ
(府北中部で初、府内の大規模大会の開催)
- 府民スポーツの振興
グラウンドゴルフ場 等